

別記様式(第5条関係)

令和 6年 3月 28日

南国市議会議長

岩松永治様

議員名 神崎 隆代

令和5年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり
令和5年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和5年度政務活動費収支報告書

議員名 神崎 隆代

1 収 入

政務活動費 120,000円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費		
研修費	38,312	研修会参加経費
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	15,752	書籍購入費
合計	54,064	

3 残 額 65,936円

(注) • 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

• 旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

第1号様式

令和5年度 政務活動費 出納簿

議員名 神崎 隆代

(円)

整理番号	月日	項目	摘要	収入金額	支出金額	差引残高
	4. 14		政務活動費	80,000		80,000
1	4. 21	2	研修会参加 (4. 27~4. 28 大津市) 旅費、受講経費		38,312	41,688
	12. 1		政務活動費	40,000		81,688
2	R6 3. 24	8	書籍 10 冊購入 ルポ 無縁遺骨 心理臨床と政治 産前・産後ケア こころの科学 234 号(2024 年 3 月号) スキルアップ 子どものこころの 診療 地震イツモノート SDGs な仕事 封じ込められた子ども、その心を聴 く 自治を担う「フォーラム」としての 議会 社会をあるべき姿へ変えていく ソーシャルデザイナーの仕事術		15,752	65,936

※項目… 1. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費
 6. 会議費 7. 資料作成費 8. 資料購入費

第2号様式

政務活動記録簿

議員名 神崎 隆代

整理番号	1	項目	1. 調査研究費 4. 広聴費	②. 研修費 5. 要請・陳情活動費	3. 広報費 6. 会議費
年月日	令和5年4月27日(木)～令和5年4月28日(金)				
相手方・調査先等	研修会「第1回防災と議員の役割」 (主催:全国市町村国際文化研修所(JIAM))				
場所	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)				
活動内容等 (目的、内容、結果、所感等を記入)	<p>4月27日(木)</p> <p>講義: 災害リスク低減に果たす議会の役割 国立研究開発法人 防災科学技術研究所理事長 林春男 氏</p> <p>講義・演習: 平時の防災と議員の役割 跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部 コミュニケーションデザイン学科教授 鍵屋一 氏 防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井恵美子 氏</p> <p>4月28日(金)</p> <p>事例紹介: 災害時における村上市議会の対応と取組 新潟県村上市議会議長 三田敏秋 氏</p> <p>講義・演習: 災害時・復旧・復興期の議員の役割</p> <p>講義: ふりかえりとまとめ 跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部 コミュニケーションデザイン学科教授 鍵屋一 氏 防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井恵美子 氏</p> <p>令和5年度市町村議会議員研修「防災と議員の役割」</p> <p>受講の目的 南海トラフ地震がいつ起こってもおかしくない状況の中、いざというときの対応として、平時から準備をし、心構えをしておかなければならぬと常日頃から感じている。今回、「防災と議員の役割」を学ばせていただき、今後更に災害への対策を進めていくための知識を増やすことを目的に受講を決めた。</p> <p>内容 平時の防災 住宅の耐震化と家具の転倒防止、要配慮者支援、防災教育が重要。 木造住宅と木造住宅密集市街地のリスクマネジメント 戸別訪問を徹底的に行うことで耐震化を促すこと。 賃貸住宅は耐震性表示を義務付けることで、耐震性がアパート選びの基準となる社会を作ること。事前復興まちづくり計画として、木造住宅密集地域へは、小規模な防災住宅を建て、ゆるやかな移動とオープンスペース作り、コミュニティ</p>				

	<p>を壊すことなく気密地域の安全化を図ること。</p> <p>個別計画の重要なポイントや、福祉避難所の開設訓練、福祉・防災・地域の連携で強みを生かし弱みを補完する避難支援体制が大事なこと。</p> <p>また、率先避難者になることが大事で、自分は大丈夫という正常化の偏見を打ち破るためにも、防災教育が大切であり、知識が行動力を高めるとも言われていた。</p> <p>災害時の議会、議員の役割として、避難所の運営支援、在宅避難者情報のニーズ把握など、できることは何でもすること。反対にやってはいけないことを規定することも効果的ということであった。</p> <p>行政の対応能力を超えた要望をしない。職員をせかさうことなど。</p> <p>議会は、議員要望を優先する必要がないと表明する。</p> <p>個別の要請は避け、地域の情報は議会に集約など。</p> <p>所感</p> <p>最後に、命を守る防災のコツは、早く逃げるであった。そのために住宅の耐震化と家具の固定を徹底することが事前にできるいちばん大事なこと。生き延びるために事前にできることを確実にしておくことが生死を決めるということ。わかっているながら行動にできないのは、「自分は大丈夫」という思い込みであり、それを打ち破ること。このことは心しておくことだと感じた。</p> <p>今回学んだことは、折々にふりかえりながら今後の議会活動に活かしていきたい。</p>
--	---

活動に 要した 経費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)
	JR 後免駅 ↓ 湖西線唐崎駅	JR	往復運賃	28,410
	研修費等	研修費、宿泊費、食費		7,550
	振込手数料			352
	日当	1,000×2		2,000
	合 計			38,312
備 考				